

# まちのスケッチブック

夢をかたちに…あたらしいまちづくり 市政報告 VOL.33

# ビジット いずみさの

ちよまつ ひろやす

## 泉佐野市議会議員 千代松 大耕 (31歳)



### 6月定例議会 代表質問

「IT革命によって、ヒト、モノ、カネ、技術、情報のグローバル化が進み、世界は、大交流時代の真只中にあると言われています。こうした中、世界各国では「観光」に、新たな価値を見出すようになってきています。今日のグローバル化時代を迎えて、観光をいかに振興するのが重要な国家戦略になってきていると思えます。世界では、1970年から2000年までの間に、世界の外国旅行者数は1億5,900万人から6億9,700万人に増加しました。さらに2010年には10億人になるといわれています。ところが日本では、外国人旅行者受入数は524万人で、世界35位という低さです。お隣の韓国、中国より低い順位となっています。これに対して、日本人海外旅行者数は、世界10位で、約1,650万人にもなります。つまり、日本を訪れる外国人の数は、海外に出かけていく日本人の数の

およそ3分の1しかないのです。このため、日本の国際旅行収支は、約2,9兆円もの赤字となっています。外国人旅行者を一番多く迎えているフランスでは、観光客が1年間7,000万人とも言われております。

小泉首相は、国際観光、特に訪日外国人旅行者を増やすため、世界に開かれた観光立国の実現に向けた取り組みを始め、日本を訪れる外国人旅行者を2010年に倍増させる目標を打ち出しました。今や観光産業は、世界的に戦略産業としての重みを急速に増してきています。日本が観光小国から脱却するには、受入体制の改善、また海外の広報活動の強化や、いかに旅行者を感動させるか、観光の中身の整備をするかであると言われています。

平成17年度泉佐野市観光協会総会では、(財)大阪観光「コンベンション協会の前田雅裕氏による「観光振興とボランティアガイドの役割」についての講演がありました。前田氏によると「どこにでもある風景をいかに工夫して多くの人たちに伝えていくかが観光振興のポイントである。」と述べられていました。泉佐野市には、関西国際空港、りんくうタウン、犬鳴山、青空市場など「どこにもない風景」がたくさんあります。創意工夫をすれば、他とまちに比べても、観光振興がかなり図れると思えます。そういった観点から6月議会では、自由民主党泉佐野市議会議員団を代表して「泉佐野市の観光振興について」を質問いたしました。



### 観光振興策について

**千代松：** 泉佐野市としても観光を大産業としてとらえ、泉佐野市の観光を高めるシナリオを早急につくらなければならないと考えます。泉佐野市の観光振興策は？また観光振興を進めていく上で大阪府や企業とはどのように連携していくのか？また泉佐野市に訪れる観光客数は把握しているのか？

**答 弁：** 泉佐野市は関西の玄関都市として国際交流も視野に入れた観光振興を図る上での条件がかなり高い。また山間部平野部臨海部を有するなど自然環境にも恵まれている。このような高い条件を十分に活かしながら、観光協会をはじめ、各種団体と連携を深めながら観光振興に努めていく。財政難のため各種イベントが休止されている中、市民主導のイベントが多く生まれてきている。こういった取り組みを積極的に支援していく。

また大阪府との連携や岸和田以南の5市3町といった広域での観光キャンペーンも行っている。地元企業と連携した産業観光も進めていく。泉佐野市に訪れる観光客数は把握していないが、犬鳴山他15の宿泊施設の宿泊者数は年間88万5,564人である。またりんくうプレミアム・アウトレット他計7ヶ所の観光施設の来場者数は395万8,811人となっている。

### 観光ボランティアについて

**千代松：** 観光ボランティアは近年、全国各地で活動が活発になっている。最近では地域の紹介にとどまらず、地域づくりに貢献するなど、観光ボランティアガイド活動が地域の活性化や交流に果たす役割の重要性はますます高まってきている。現在全国各地で活動している観光ボランティアガイド組織、

は800を超え、その数は年々増加している。泉佐野市においても昨年度、観光ボランティア養成講座が実施されたわけであるが、今後どのように観光ボランティアさんとの協力体制を築いていくのか？

**答 弁** 昨年度、大阪明浄大学観光学部指導のもとで約4ヶ月間に渡り、観光ボランティア養成講座が開催された。本年度は講座修了生の組織化を図り、「仮」泉佐野観光ボランティア協会の設立に向けて準備を進めていく。ボランティア協会を中心に観光ルートの設定ガイドマップの作成、観光地説明資料作成を進めていく。

### 観光スポットとの連携について

**千代松** 泉佐野市には、犬鳴山、青空市場をはじめ、りんくうタウンなど、泉佐野市にしかない風景がたくさんある。工夫をすれば、他の地域と比べてもより一層と良い、観光PRが行えると考えられる。またそういった観光スポットと連携を深めていくことによって、泉佐野市の観光振興もより充実したシナリオを描いていくのではないかと考える。観光スポットとの連携を現在どのように行っているのか？また今後はどのように展開していくのか？

**答 弁** 具体的に観光スポットとの連携については、市内各所の観光スポットに観光ガイドブックやガイドマップを常時設置し、市内の観光PRを行なっている。また市内に点在する観光スポットをウォーキングで結びつけるなどの取り組みを行なっている。今後も観光スポットとの連携を深め、点から線、線から面へと広がるような観光魅力を高めていきたい。

## 中学校視察

私が厚生文教委員会の委員長にならしていただいたから、厚生文教委員会で各中学校を視察しています。昨年度中に市議会においては、中学校における器物破損や対教師暴力などの諸問題が度々取り上げられました。今回の中学校視察を提案したのは、委員長の私であります。学校現場における様々な問題を実際に見て把握してから、議会で議論につなげなければならぬと考えたからです。そして視察を行えばそこから議会と学校の良い協力体制が生まれてくるかもしれません。現在、第三中学校、新池中学校、日根野中学校の



●6/21(金)新池中学校視察

3校を視察しました。残りの佐野中学校、長南中学校におきまして9月議会中に視察を行ないます。



●6/14(火)第三中学校視察

3校を視察しました。残りの佐野中学校、長南中学校におきまして9月議会中に視察を行ないます。



●7/15(金)日根野中学校視察

# 千代松大耕メールマガジン

「千代松大耕のニュースレター」を発行しています!

市政や議会の情報をいち早く市民のみなさまに、お伝えするためにメールマガジンを発行しております。  
(週に3~4回は、発行しています)

メルマガの登録は、私のホームページ、または下記のアドレスからできます。

ホームページアドレス：<http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>

登録ページアドレス：<http://www.mag2.com/m/0000156662.html>

ひとりでも多くの方に登録していただければ幸いです。

※検索サイトで「千代松大耕」と検索していただければ、私のホームページにヒットします。  
また、携帯電話からは登録できません。

### 千代松大耕プロフィール

- |                                  |                      |
|----------------------------------|----------------------|
| 1973.10.3 泉佐野市松原生まれ              | 1999.4 株式会社 堀場製作所 入社 |
| 1986.3 泉佐野市立第一小学校卒業              | 2000.2 泉佐野市議会議員初当選   |
| 1989.3 泉佐野市立佐野中学校卒業              | 2002.5 泉佐野市議会議員2期目当選 |
| 1992.3 同志社香里高等学校卒業               | [議会]                 |
| 1996.3 同志社大学経済学部卒業               | 2003.3 予算特別委員長       |
| 1998.7 Lincoln University MBA 取得 | 2003.5 市町村合併検討委員長    |
| 2003.3 大阪府立大学大学院修了               | 2004.5 第61代副議長       |
| 2005.3 和歌山大学大学院修了                | 2005.5 厚生文教委員長       |
| [現在]                             |                      |
| ■(社) 泉佐野青年会議所理事                  | ■ 同大アムフト部 OB 会常任理事   |
| ■(NPO 法人) 大阪夢づくり協議会理事            | ■ 自由民主党泉佐野支部政務調査会長   |
| ■ 泉佐野市バレーボール連盟会長                 | ■ 自由民主党第19 選挙区支部青年部長 |

連絡先 泉佐野市松原2-5-31

T E L 58-1708

F A X 69-0311

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~chiyo51/>  
メール [chiyoma51@hotmail.com](mailto:chiyoma51@hotmail.com)

発行部数累計 402,500部 2005.8第33号

\* 「まちスケ」のバックナンバーが必要な方は連絡ください。